

教科	科 目	単位数	学年・クラス
共創	せんたんコミュニケーションⅠ	1	2年1組・2組（選択）

1 使用教材

使用教科書	「伝わるプレゼンの法則 100」
出版社	大和書房
副教材等	
出版社	

2 学習の目標

- 1 情報機器や情報通信ネットワークを活用しながら、必要な情報を収集・整理し、自分の考えを分かりやすく表現する基礎的な力を養う。
- 2 地域に関する情報や課題について調査し、複数の情報を比較・分析しながら、適切に活用する力を養う。
- 3 地域の歴史・文化・産業・自然などについて理解を深め、地域の魅力や特色を見いだすことで、郷土への関心と愛着を育む。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	地域行事や地域で活躍する人々に関する情報を収集・整理し、情報機器を活用して記事や誌面を作成することができている。
② 思考・判断・表現	取材で得た情報を分析して地域の魅力や特色を見いだし、読者に分かりやすく表現することができている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	地域行事や取材活動に主体的に取り組み、地域への理解を深めながら魅力を発信することができている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
授業への取組	B	C	A	授業態度など
提出物・作品	A	A	C	指示した時期に提出
発表・プレゼン	C	B	B	内容ごとに実施

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	・地域行事の取材 ・関係者へのインタビュー ・写真撮影 ・記事原稿の作成 ・誌面構成の検討	地域探究の意義や活動の流れを理解し、主体的に学習に取り組む姿勢を身に付ける。 地域の歴史、文化、産業及び行事について調査し、地域の特色や魅力を理解する。 調査結果を基に取材対象を選定し、探究課題を設定する力を身に付ける。 効果的な取材を行うための計画を立案し、情報収集の方法を理解する。 相手から必要な情報を引き出すための質問方法やコミュニケーション能力を身に付ける。
2 学期	・地域行事の取材 ・関係者へのインタビュー ・写真撮影 ・記事原稿の作成 ・誌面構成の検討	現地での観察や取材を通して、地域行事への理解を深める。 地域で活躍する人々の思いや活動内容を理解し、多面的な視点から情報を収集する。 記事の内容を効果的に伝えるための写真撮影技術を身に付ける。 収集した情報を整理・分析し、読者に分かりやすく伝える文章を作成する力を身に付ける。 情報を効果的に伝えるためのレイアウトやデザインの工夫について理解する。
3 学期	・雑誌の編集・完成 ・成果発表 ・相互評価 ・活動の振り返り	記事や写真を編集し、一冊の雑誌として完成させることで情報発信力を高める。 雑誌制作の成果や学びを整理し、自分の言葉で分かりやすく伝える力を身に付ける。 他者の作品を評価し、多様な視点や表現方法について理解を深める。 1年間の活動を振り返り、地域への理解や今後の課題を整理する。